

特42

913





節違ふ候

任谷兄弟

仇討

節違ふ候

金松屋持

ADVERTISING

田舎者

時節

多し月夜に我々の  
の親友かたき年強  
より妻の命を助け  
どもお困る様さうな日初  
めく又新この御うら  
の御年一りり

工部がは度い入面  
高時つれもよ病ま  
去る者よりの旗  
まよふ服筆水  
わいの

田山平氏の玉葉  
らんことすたる人  
も有い少老入  
と研野時又の  
いおあはじ  
あふつあ  
二



月夜山平氏の  
刃さの後の  
折れし  
るから  
ハシ  
妻  
んこ

田舎者

後  
る  
思  
十一  
以

田舎者

田舎者







別荘に旅籠のこころゆりか寝床を

此の如くは多人数を容れしむるの事なれば

よき事なれば其の後の旅籠の地も於て

せんといふ事ありし由の事なれば

あつたといふ事なれば其の後の

此の如くは多人数を容れしむるの事なれば

よき事なれば其の後の旅籠の地も於て



あつたといふ事なれば其の後の

此の如くは多人数を容れしむるの事なれば

よき事なれば其の後の旅籠の地も於て

せんといふ事ありし由の事なれば

あつたといふ事なれば其の後の

此の如くは多人数を容れしむるの事なれば

よき事なれば其の後の旅籠の地も於て

お湯物の心算り

まはせむらひ

神代

お湯物の心算り

まはせむらひ

神代

お湯物の心算り



お湯物の心算り

まはせむらひ

神代

お湯物の心算り

まはせむらひ

神代

お湯物の心算り





本家の...  
 八の...  
 七の...  
 六の...  
 五の...  
 四の...  
 三の...  
 二の...  
 一の...



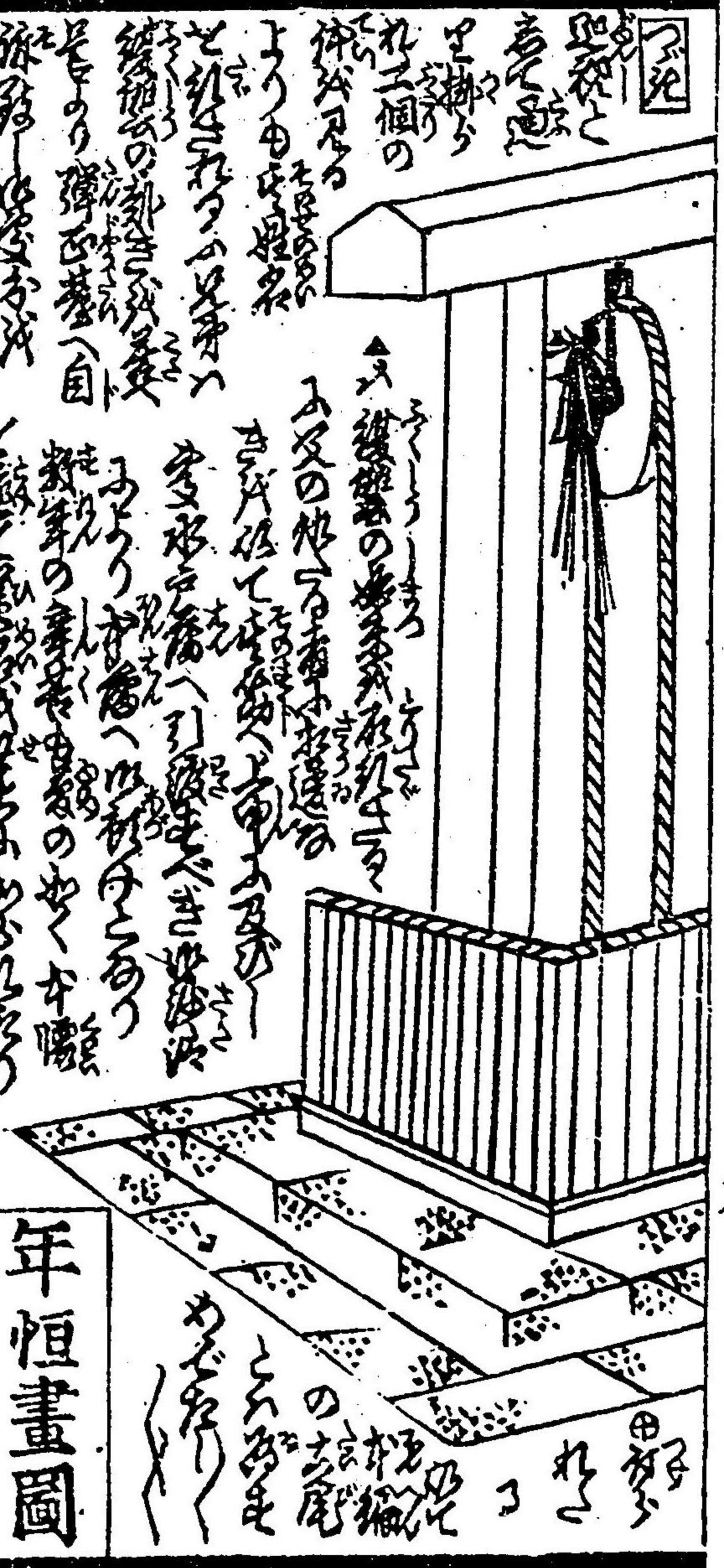
此方...  
 由...  
 中...  
 西...  
 東...  
 南...  
 北...











此の書は、  
 明治二十六年二月廿六日  
 出版人 辻岡文助

年恒畫圖  
 浅草三筋町三十四番地  
 編輯人 岡田良策  
 出版人 辻岡文助

銅版開化世編 全 明治二十六年

近世紀開 全 明治二十六年

日本小史 全 明治二十六年

明治節用集 全 明治二十六年

算法大成 全 明治二十六年

雑俗日用文 全 明治二十六年

三傳用文 全 明治二十六年

全 明治二十六年

全 明治二十六年

全 明治二十六年

全 明治二十六年

